

講演会～体験者が語る、理解と対応の道しるべ～

「不登校・ひきこもりが終わるとき」

講師：丸山康彦氏（ヒューマンスタジオ代表兼相談員）

お子さんが不登校になると、家族はじめ周りの方はとても心配になると思います。不登校になるお子さんの心理状況や、お子さんにどのように関わればよいか、現在不登校・ひきこもりの支援を行い元体験者でもある講師からお話しを伺います。今回は「不登校」に重点をおいて講演していただきます。

日時：平成30年9月15日（土）13:30～15:30

場所：東寺尾地域ケアプラザ 多目的ホール

定員：30名（先着順） ※参加無料

申し込み：電話か来館（584 - 0129）



講師プロフィール 丸山康彦さん

1964年東京生まれ

不登校のため、7年かけて高校を卒業。高校講師をしていたが退任後にひきこもり状態となり、社会復帰に7年を要する。2001年に相談機関「ヒューマン・スタジオ」を設立。不登校・ひきこもりの相談や家族会のかたわら執筆しているメールマガジン「ごかいの部屋」が高く評価され、他団体から講演や事業参画の依頼が増えている。著書に「ひきこもり・不登校が終わるとき」がある。

（申し込み・問い合わせ）東寺尾地域ケアプラザ

鶴見区東寺尾1-12-3 電話（584 - 0129）

主催：東寺尾地域ケアプラザ

共催：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

協力：よこはま東部ユースプラザ

NPO法人フリースペースたんぽぽ